手と手をつなごう羽山台

No.55
編集責任者
武藤重徳



校区民生委員・児童委員協議会
西村会長

昨年（令和4年12月1日）羽山台校区の会長に就任いたしました西村です。

同校区の民生委員・児童委員は、民生委員・児童委員10名、主任児童委員2名の計12名でそれぞれの地域ごとに活動しています。

今後共、子ども見守り、赤ちゃん訪問、一人暮らし高齢者訪問等実施しながら地域で生活する誰もが安心して生活できるよう暮らしを見守っていきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。



校区社会福祉協議会
松永会長

このたび、羽山台校区社会福祉協議会の会長を仰せつかりました松永浩でございます。

出身は、大間公民館です。

前任の平良さんが長い期間勤めてこられ、たいへんなご苦労を頂きました。

私は何事も初めてのことで、前任の平良さんのようには行き届かない点も多々あり、ご迷惑をかける事と思いますが、なにとぞ宜しくお願い致します。

「草木上公民館について」

草木上公民館　副館長　村上　知資



草木上公民館



草木八幡神社

草木上公民館の建物は草木八幡宮と隣接しており、その八幡宮は弘仁十三年（822年）にこの地に三池郡の鎮守として神社が造営され本日に至っています。

今年で御遷座1,200年となり草木の『はちまんさん』と、地域に親しまれ崇敬を集めています。草木上公民館は、その境内地を利用させてもらい、育成部では、主に第2日曜日（10時～13時）に、『子どもの居場所』を開催し、主な行事としては、校区春まつり・公民館盆踊り大会に参加したり、夏休みのラジオ体操・お化け屋敷・ハロウィンイベント・町並みパトロール・餅つき等、季節の行事に参加して多くの子供たちが楽しんでいます。

また、高齢者のため、公民館でサロン活動を開催し、一緒に体操をしたり、歌を唄ったり、お話会やマージャンで遊ぶなど楽しい時を過ごし、また年に1度はバス旅行を行う等、高齢者の孤立や心配事の解消に努めています。

上記の活動は、コロナの感染防止対策を十分に行いながら実施しましたが、その他の活動はほとんどが中止となりました。 現在の館員数は約200世帯で、組織人員が減少し増加しないことが最重要課題です。その背景としては、地域住民の高齢化や一人暮らしの増加また共働きの増加等と共に小規模のアパートが増築され、近所付き合いをしない世帯が増え町内会の活動を難しくしています。結果として町内会が、常に同じメンバーとばかり顔を合わせることになります。

社会の変化と加速する高齢化に直面している今、個人主義的だと思われがちな若い人たちに、地域生活を営むための町内会の大切さを理解してもらうことが必要と考えます。

また、自治体との新たな役割分担も考えるべきかもしれません。

とりわけ、地域についての豊富な知識や経験を持つ町内会は、自然災害に対応し、身の安全を守るために、役に立つはずです。コロナ禍を経て、人と人のつながりは以前より弱くなっています。今こそ町内会の役割が見直されるべき時ではないでしょうか。

最後に令和4年度の活動目標である『住んで良かった安心、安全・楽しいまちづくり』の実現に向けて努力したいと思います。

羽山台小 学習発表会を行いました!

２月１８日（土）に、令和４年度学習発表会を行いました。１年生、２年生、３年生、４年生、５年生、６年生の順に発表しました。２年ぶりの学習発表会でしたので、教室や体育館での練習は、子供たちも先生方も「もっとこうしてみよう。」や「ここが上手になるともっといいね。」など試行錯誤しながら本日の発表会を迎えました。今までの練習を一生懸命に積み重ねてきたことが伝わってくる発表や態度に、とても感動しました。保護者の皆様、地域の皆様には、今日まで子供たちへ励ましの言葉やあたたかい声かけをいただいたからこそ、がんばることができたのだと思います。本当にありがとうございました。





田隈中　2学期の活動報告

今年も駅伝大会大活躍！

１，２年生のチームによる新人駅伝大会
市内・地区大会ともに男子優勝 女子３位



体　育　祭

天候にも恵まれ、青空のもと青ブロックと赤ブロックに分かれ全力を出して競技を行いました。



学校風景

・小中リーダーミーティング
・京都修学旅行
・マラソン大会
・地区連合音楽会
・救命講習
・車椅子バスケット



令和5年 消防出初式で次の方々が表彰されました。

1．大牟田市消防出初式　　令和5年1月8日（日） 文化会館、笹林公園で開催

【福岡県消防協会表彰】
（永年勤統）高橋　伸行　（羽山台分団　団員）　（永年勤統 30年）
松尾　　茂　（羽山台分団　班長）　（永年勤統 15年）

【市長表彰】
（永年勤統）高橋　伸行　（羽山台分団　団員）　（永年勤統 30年）
（退職団員表彰）吉山　大嗣　（羽山台分団　団員）

【消防長表彰】
（機械整備優良分団 自動車の部）羽山台分団（10年連続です！！）



羽山台小学校６年生が「空き家にしないために」をテーマに標語を考えてくれました！

令和４年11月、「未来の大牟田まちづくり～空き家にしない大切な我が家～」をテーマに、羽山台小で(一社)住教育推進機構の講師をお招きし、出前講座を行いました。



住みたくなるような　明るく楽しい　町にしよう

きたない家　リフォームすれば　きれいだよ

大牟田の　未来をうけつぐ　私たち　ふるさと守ろう　我が家を守ろう！

親から子　子から孫へと　引きついで　育った家を　守りぬこう

みんなが　たのしい　いばしょ

新築と　ちがった良さを　見つけよう

子供住み　つぎつぎつなぐ　家のリレー

考えよう「空き家」について　深めよう「これから」についての　考えを

自宅をね　空き家にしない　心がけ

空き家より　人が住むこと　考えよう

空き家はね　みんなのきょうふ　さけれない

空き家は　ほうちしないで　ぜったいに



空き家はね　あってはいけない　たてものだ

一緒に住もう　思い出のある　家のため

空き家はね　印象悪いよ　気をつけよう

たすけあう　空き家にしない　かつどうを

つたえよう　空き家のほうち　あぶないよ

空き家はね　きれいにすると　また使える

年代を　かさねた木なら　循環型

空き家はね　みんなでめいわく　やめてよね

大切に　家を空き家に　しないため

リサイクル　ゴミも空き家も　未来にね

受けつごう　一つしかない　家族の場

空き家かいけつ　安心安全　町づくり



守ろうよ　大事な土地を　大切に

空き家はね　みんなで守る　ひみつきち

受けつごう　家族の思い出　次世代に

家補修　次世代の為　おこたらない

空き家なし　活気あふれる　大牟田市

空き家はね　近所などを　困らせる

空き家はね　リフォームすれば　おしゃれだよ

みんなでね　協力したら　空き家ゼロ

考えよう　しようらい空き家と　我が人生

空き家には　しないで住もう　大切に

マイハウス　長くきれいに　大切に

マンションは　あきやになっても　もんだいない





令和5年羽山台校区「春まつり」は、中止となりました。来年こそは!!

大牟田がんばれと元気を届けるトークショー
″み・い・け ″を語る三人衆

校区まち協副会長　龍　正弘

1月21日・旧三池街道沿いの平山邸にて、大牟田出身の西村 健さん(作家)道山れいんさん(詩人)、そしてタレント諸岡なほ子さんの御三方を招き三池について大いに語っていただきました。

大牟田に戻ってみるとみんな活気や元気を忘れかけていると感じられたのでしょう。

以下感想を思いのままに綴ってみます。

人はずっとひとつところに住み続けると、日常が当たり前すぎて、土地の良さが薄れ、“大牟田はなんもなかばい症候群”に陥ってしまう。 一度出た人たちは、よそとの比較やよそにない良さに敏感となり、身についている。石炭で栄えたまちで人口が半減しても、しっかりやっているのは大牟田しかないよとか、元気の良かった炭都で生き抜いた自信を蘇らせて欲しいとアピールされた。

大牟田の太陽は三池の山から上り、夕には不知火の向こう雲仙岳に静かに沈む。このふるさとの住人だけにしか味わえないもので、空気良し、人柄良し、景色良しと口を揃えて強調されました。

みんな自信をもって″住みなさい、″生きなさい″と暗示され、背中を押されたようなトークショーでした。私たちもマンネリから一歩踏み出して気合を入れて頑張りましょう。

今回出演された道山さんは5月・パリで開催される「ポエムの世界大会」出場が控え、西村さんは待ちに待ったバスシリーズ第2弾「バスへ誘う男」が2月に発売されました。

御三方は大牟田人の熱いまなざしを感じて頑張ってください、これからさらなるご活躍を願っており、再会を楽しみにしています。最後にこの有意義な企画を続けられた三池地区館長と係の方々に感謝いたします。

「グラウンドゴルフ大会」

体育部長　西山光良

２月２６日（日）、令和４年度最後の体育行事、グラウンドゴルフ大会を開催しました。
大会には、18チーム54名の参加があり、結果は次のとおりです。
今回の大会では、9名の方がホールインワンを達成されました。おめでとうございます。

＜チーム成績＞

順位	チーム名	選手名
優　勝	あおば	木場、木場、松本
2　位	竹の原 D	高口、高野、近藤
3　位	竹の原 A	福山、福山、近藤
7　位	草木上ブラボー	武藤、福井、野田
10 位	竹の原シルバー	三小田、生魚、斎藤
B.B 賞	イケメン組	塩地、石山、山崎

＜ホールインワン＞
杉野みなと様、武藤秀子様、福澤実梨様
杉野みつひろ様、黒田重昭様
木場智満様、松本洋子様（2回）
塚本美羽様、伊藤洋二様


優勝 あおばチーム


2位 竹の原Dチーム


3位竹の原Aチーム

